

ボイス81 地域会議で頂いたご意見・ご提言

項目	意見・提言等
地球温暖化対策	環境負荷が小さく再生可能な自然（新）エネルギーへの積極的な変換の取組を進めてほしい。
農山村の 多面的機能	熊、鹿、猿などの鳥獣による農林業被害防止と通学時の危険防止のため、狩猟者の減少や高齢化の現状を踏まえ、総合的な対策を講じてほしい。
	有害鳥獣駆除の権限を、県から市町村へ委譲してほしい。
	有害鳥獣について広域的な対策を実施してほしい。
	食肉利用が有害鳥獣駆除の加速につながるので、安全安心なジビエ処理のガイドラインを早急に提示してほしい。
	有害鳥獣駆除を行うハンターの銃砲維持費用への補助等による負担軽減をしてほしい。
	有害鳥獣について自衛隊等による一斉駆除等を検討してほしい。
	野生鳥獣と共存を図りながら農林業被害防止対策を推進すべく、県中期総合計画においても有害鳥獣対策を盛り込んでほしい。
	有害鳥獣による農作物被害対策に向けて、県として専門的な研究・指導をお願いしたい。
	鳥獣の効果的な個体数調整をする上で規制を設けているくくりわな捕獲について、森林保護の観点から規制緩和の検討をお願いしたい。
	有害鳥獣対策について、森林や里山の整備保全と合わせて位置づけてほしい。
	追い払い犬等の抜本的な有害鳥獣対策を研究していただきたい。
	有害鳥獣捕獲による個体数の調整及び里山の緩衝帯整備等による出現防止などについて広域的な取り組みをしていただきたい。
	有害鳥獣について近隣市町村の現況情報を伝えていただくなど、連絡調整をお願いしたい。
中山間地域における荒廃農地対策事業助成要件の見直し、遊休荒廃地を活用した地域活性化のための人材育成、活動支援の充実をお願いしたい。	
有害鳥獣対策として、森林環境の整備や駆除従事者の減少を抑制するための経済的負担の軽減策を検討してほしい。	

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

農山村の 多面的機能	野生鳥獣被害対策事業費の増額をお願いしたい。
	鳥獣の生息実態調査の実施と実効ある被害対策の研究をお願いしたい。
ものづくり 産業	県営工業団地のない飯田下伊那地区への県営工業団地の建設をお願いしたい。
	飯田下伊那の技術をPRできるような地場産業センター建設に付随したメッセホールの建設をお願いしたい。
	産学官連携事業との連携と共に、企業誘致への支援、更に上田市をはじめとした千曲川工業ベルト地帯の活性化に向けた一層の連携・支援を要望する。
	「諏訪圏工業メッセ」への県費補助の継続と「諏訪圏工業メッセ」開催による工業振興の推進。
	大北地域に企業誘致と既存企業の支援・育成の施策の展開を行い、ものづくり産業振興に対する支援をお願いしたい。
	松本地域の地域産業（情報関連・製造業関連）の活性化。
	産業の活性化のために、何を選択し、何に集中するのかを明確化するとともに、具体的で、県民が共有できる形での計画にしてほしい。
	市町村の産業団地の企業誘致について、県の積極的な支援に関する施策の展開をお願いしたい。
	日滝原産業団地の分譲促進と併せて、須坂市に新たな産業団地の造成を進めてほしい。
観 光	町村が独自で設置する地域の産業支援機関について、運営に係る財政的支援、コーディネーター派遣、人的支援をお願いしたい。
	工業団地等企業立地のためのアクセス道路等の環境整備に対する支援をお願いしたい。
	県経済が低調な状況の中で、観光振興の面において、県はより主体的な役割を果たしていただき、長野県らしい骨太の観光振興の推進を図ってほしい。
	木曾地域の観光資源の情報発信と観光の広域化等の事業展開をお願いしたい。
	充実した観光情報と地域性にあふれる「食」の提供により、通年型の観光地への様態転換と、地域特性を生かした健康志向の体験を取り込んだ宿泊・滞在型の観光地への転換を図れるよう県の支援をいただきたい。
観光地のアクセス道路の整備をお願いしたい。	
観光は広域連携が大切なことから、各市町村や観光産業に対する県の連携・支援をお願いしたい。	

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

観 光	国内旅行者数の低迷の中で、インバウンドによる外国人旅行者の積極的な獲得に努めてほしい。
	広域的な観光の連携につながる飯山駅の有効な利活用。
	東京事務所観光部門の充実。
農 業	上伊那地域の製造業のもつ、高い自動化・省力化技術を農業に導入するプロジェクトを立ち上げ、作業用ロボットの研究を進め、農業の活性化を図られたい。
	土地改良施設における小規模な維持補修工事についても補助事業を創設してほしい。
	農水省国庫補助事業の団体営土地改良事業について、国庫補助に県費の上乗せ補助を以前の10%に還元してほしい。
	佐久地域編の中で、高原野菜農家の抱える労働力不足への対応を盛り込んでほしい。
	山形村の大池原・東原地区の雨水排水対策が未整備のため支援をお願いしたい。
林業・ 木材産業	防災、減災の観点から更なる森林整備を進めてほしい。
	森林は、災害防止など多くの恩恵を与えてくれるかけがえのない財産であり、これらの社会資本を発揮させるため、国庫補助金確保や効率的な事業の実施とともに、新たな税の導入に向けた取組を検討してほしい。
	森林の利用負担を県民一人ひとりに求めていく施策の実現をお願いしたい。
	松枯れの拡大を阻止のため、国の対策事業の採択基準対象にならない0.1ha未満エリアを対象とする県補助をお願いしたい。
	佐久地域編の中で、間伐材を利用した産業の創出に対する施策を盛り込んでほしい。
	森林税財源の使途として、森林の保全のほかにも、登山道の整備や有害鳥獣対策など、多彩な用途を検討してほしい。
	森林の整備などの国土保全や自然環境保全・再生などの観点から、森林環境税（仮称）の創設によって、治山工事などができないか。
商 業	コンパクトなまちづくり、各地域の特性をいかしたまちづくりを進めるためにも、中心市街地の活性化・再生をお願いしたい。
ブランド	農産物の付加価値を高めるための開発と研究を支援し、ブランド化を図ってほしい。
雇用・ 労働環境	地域活力維持のため、市町村と連携した「都市生活者の誘導策」や「人的資源としての退職者の活用策」などを計画に盛り込んでほしい。

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

健康づくり	<p>医療制度改革を受け、生活習慣病予防対策を充実すべき。</p> <p>県医師会（窓口、国保連合会）と全市町村国保が集合契約を結ぶ事により、県医師会所属健診機関の全てで被保険者が健診を受診可能になり、健診データも各市町村国保に引き渡すような仕組みを作ってほしい。</p>
医 療	<p>産科医をはじめとする医師の確保。</p> <p>地域の医療が確保できるよう臨床研修の整備など制度改善を国に対して働きかけをしてください。</p> <p>上伊那地域の出産施設が不足しているので、医師確保をお願いしたい。</p> <p>新型救急センターに対する国庫補助の復活を国に働きかけるとともに、県の補助分も復活して欲しい。</p> <p>臨床医の研修医制度を見直すよう県知事会を通じて国に働きかけて欲しい。</p> <p>質の高い医療体制の整備と地域（10医療圏）の医療提供体制の確保。</p> <p>県立木曽病院の医師確保。</p> <p>木曽郡は高齢化が進んでいるため、療養病床を継続してほしい。</p> <p>木曽郡内の療養病床を介護老人保健施設に転換して運営してほしい。</p> <p>県の施策として、諏訪地域における産科や小児科などの医師確保の支援をお願いしたい。</p> <p>大北医療圏の地域医療が本地域で完結できるような医療体制の整備をお願いしたい。</p> <p>少子高齢化の流れを受け、医療機関の充実をお願いしたい。</p> <p>地域で完結する医療体制の構築を図れるよう民間医療機関の建替などに対して支援をお願いしたい。</p> <p>須高地区で唯一の出産施設である県立須坂病院の産科医師の確保をお願いしたい。</p>

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

医 療	地域医療を確保するため「県民医療室」「ドクターバンク事業」の推進をお願いしたい。
	医師の偏在の解消と地域基幹病院の医師確保、病院経営の安定化のため、県が中心となり施策を推進するとともに、財政的支援を行ってほしい。
	救急医療体制の充実、地域の基幹医療機関の存続・確保について、県の大きな支援をお願いしたい。
子育て	児童館・児童クラブの施設整備に対する補助金の充実。
	小学生を対象とする医療費無料化制度の拡充。
	放課後こどもプランにかかる施設建設への財政支援をお願いしたい。
治山・治水 ・砂防	災害のない安心安全な地域づくりに、治水・砂防と治山とが連携を取ってほしい。
	中央アルプスの百間ナギの沢筋に土砂堆積や風倒木や流木がダムサイトに溜まっている。災害の防止という面から、治山、治水、砂防の施策を連携して行ってほしい。
	諏訪湖浄化と防災的見地から浚渫事業は必要であり、現在中止されている諏訪湖浚渫事業を再開してほしい。
	平成18年7月豪雨災害により諏訪湖へ流入した土砂等に係るしゅん浚事業の再開と水質浄化・浮遊ゴミ処理の推進。
	砥川における総合的な治水対策の促進。
	諏訪湖や河川の治水、治山、砂防事業の実施により、災害に強い地域づくりの推進をお願いしたい。
	中部横断自動車道の路面排水が集中する1級河川北沢川の整備促進。
	治水対策、土砂災害対策、治山対策などに、選択と集中により、事業費の増額をお願いしたい。
	河川の本来有する流下能力の保持と環境対策のため河床整理など河積の確保に対する事業を推進してほしい。
一級河川鳥居川（古間地区）の河川改修（浚渫・堤防嵩上げ・護岸改修）をお願いしたい。	
防 災	消防広域化の推進を調整できる県職員の派遣と広域化を推進する消防本部に県の財政支援を要望する。

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

防 災	<p>消防の広域化の検討にあたっては、より大きな枠組みで広域化を検討してほしい。</p>
	<p>消防救急無線のデジタル化には大きな財政負担が予想されることから、国に対する財政支援の要望をしてほしい。</p>
	<p>松本地域は、フォッサマグナ（糸静構造線）地帯で、地震への対策が大きな課題であることから、具体的な施策を計画に明示すべき。</p>
	<p>住宅への耐震改修への補助金の増額をお願いしたい</p>
	<p>大規模地震が頻発しており、地震への対策は急務であり、地震対策・施策を計画で別枠で取り上げるなど、従来の計画と違う形での計画策定を考えるべき。</p>
	<p>市町村防災行政無線及び消防無線のアナログ波からデジタル波への移行について県の支援をお願いしたい。</p>
治 安	<p>人口が増加し、環境が変化していく中で、警察官の増員と交番等の再配置を検討してほしい。</p>
	<p>派出所であっても、常時警察官が常駐しているよう人的充実を図ってほしい。</p>
学校教育	<p>30人規模学級についての全額県費負担と支援・指導にあたる県単独配置教職員の確保。</p>
	<p>県内の都市部と農村部との交流を盛んにして、別の地域社会に対する理解を深めることにより、時代を担い、地域を担う子どもたちを育てていくべきではないか。</p>
	<p>子どもたちが魅力を感じずる高校を目指し、更なる発展と地元合意の下に、再編論議を進められたい。</p>
	<p>長野県が地域の人材育成などへ、どのように地域貢献していくかの方向性を示す必要があると考える。</p>
	<p>児童生徒一人ひとりの教育環境に著しい差が生じないよう、また、市町村間における教育に格差が生じないよう、学校の実状に応じた教員の加配ができるよう県において予算確保するよう要望します。</p>
	<p>高校再編にあたっては、主体的・積極的・具体的な取組を尽くしたうえで再編計画を進めるといふ考えでお願いしたい。</p>
文化芸術	<p>妻籠・馬籠宿の世界文化遺産の登録申請に、県の参画・指導をお願いしたい。また、岐阜県との連携についても県の支援をお願いしたい。</p>
	<p>北信地域には、国、県等指定の有形、無形文化財が多数存在しており、地域の個性や魅力を生かした地域づくりのため、この地域の文化財を保護、活用を進めてほしい。</p>
	<p>善光寺・松代など伝統文化を活かしたまちづくりとして、「芸術文化の創造」の視点も考慮してほしい。</p>

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

スポーツ	飯伊地域にバレーボール、バスケットボール等の室内競技で実業団規模の大会を行える体育館を県営で建設してほしい。
	長野地域編においてスポーツの振興を掲げて欲しい。
市町村の 地域経営	低成長経済、住民ニーズの多様化・専門化等の中で、「住民が主役」「行政は縁の下の力持ち」であることが必要。
	「住民協働」の推進のために、「地域自治・住民自治」の充実強化に向けた施策への積極的な取組姿勢が必要。
	「量から質へ」「モノから心へ」との転換、住民生活の質的向上を図る施策の推進が必要。
	市町村が主役の分権改革を推進するために、権限の移譲に合わせて人的支援や財源委譲などの財政支援についても計画に盛り込んでほしい。
	地方分権による権限委譲や道州制など、制度の複雑化に対応できるよう県からの人材の派遣をお願いしたい。
	「住民サービスの維持向上」を第一義とする分権の推進が必要。
	基礎自治体である市町村の中での地域内分権の推進が必要。
	自治体再編の方向性を、一部事務組合、広域連合行政の位置付けと共に具体的に示してほしい。
	中期総合計画で市町村合併構想の策定と市町村合併審議会を進め方を示してほしい。
	「過疎対策関係の施策の要望」を強く推し進めていただきたい。
将来に向かって、自ら立とうとする小規模自治体の新たな施策の立ち上げに支援してほしい。	
国際化	飯田日中友好協会が「満蒙開拓記念館（仮称）」の建設に取り組む方針を決めた。ついては、県でも資金的支援をお願いしたい。
	県内の外国人登録者数は近年増加傾向で定住化が進んでおり、生活上の様々な問題が発生している。外国籍市民との多文化共生を推進するため、県の総合的な対応と積極的な支援を要望する。
農山村振興	人口については、定住人口だけで捉えるのではなく、交流人口も考慮していく必要がある。
まちづくり	県の管理する道・水路の整備や維持管理事業の計画に際して、地元の専門家（歴史、動・植物など自然環境等）に意見を聞く制度を創設してほしい。

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

高速交通	商店街や地域の活性化のため、リニアは伊那谷に最低1カ所の駅を設けてほしい。
	施設・設備機能の充実、利用者の利便性向上、就航先都市への誘客活動の推進、地元要望事項への対応等の取組みの推進し、信州まつもと空港の活性化を図ってほしい
	中部横断自動車道の道路整備中期計画への計上について県の協力をお願いしたい。
	中部横断自動車道佐久JCT(仮称)～八千穂IC(仮称)の早期完成、八千穂IC(仮称)～山梨県長坂JCT(仮称)間の早期整備計画路線への格上げについて県の協力をお願いしたい。
	中部横断自動車道建設に伴う追加ICの県の費用負担をお願いしたい。
	中部縦貫自動車道の整備促進。
道 路	都市計画道路羽場大瀬木線 羽場地区から北方地区の整備促進。
	国道256号下久堅～上久堅アクセス道路の整備促進。
	上村、南信濃地区における国道152号の整備促進。
	主要地方道飯島飯田線上片桐バイパス整備促進。
	主要地方道 伊那生田飯田線宮ヶ瀬橋梁(天竜川架橋)の架け替え。
	国道418号の岐阜県側道路の改良に向けた働きかけをお願いしたい。
	豊丘村河野地区と高森町山吹地区を結ぶ天竜川へ十分な幅員のある架橋をお願いしたい。
	伊那西部広域農道及び伊那中部広域農道の県道昇格。
	県道飯島飯田線の付け替えを検討してほしい。
	県道伊那生田飯田線の中川村境周辺以北の整備促進。
国道153号伊那バイパス2期ルート(青島～宮田間)について、国の直轄代行制度も踏まえて早期のルート決定をお願いしたい。	

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

道 路	地域高規格道路（上信自動車道、佐久・松本間、上田・諏訪間）の建設促進。
	国道144号上野バイパスの整備促進。
	国道152号バイパスの早期事業化。
	国道254号バイパスの早期事業化。
	国道406号菅平湖橋の架橋整備。
	主要地方道別所丸子線鈴子バイパスの早期事業化。
	北天神町古吉町線街路事業の促進。
	中常田新町線街路整備事業の促進。
	木曾川右岸道路の整備促進。
	国道361号姥神峠道路の整備促進。
	主要地方道奈川木祖線について国庫補助事業の採択への働きかけ。
	佐久南部広域農道の早期完成。
	国道299号古谷地籍バイパスの整備促進。
	中部横断自動車道佐久町 I C（仮称）のアクセス道路に関して、町道から県道への昇格、あるいは県道認定振替。
	主要地方道川上佐久線の羽黒山バイパスから小海町間の事業化。
地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の本工事の着手。	
地域高規格道路松本糸魚川連絡道路の早期整備。	

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

道 路	国道148号の冬季通行確保のため佐野・沢渡地区歩道未設置箇所対策や、無散水消雪事業の一層の整備促進。
	国道406号の狭隘箇所拡幅改良と防災対策工事の促進。
	県道白馬美麻線（堀之内地区）歩道設置。
	オリンピック道路（村道0105号線・飯森から八方地区間）の県道編入。
	県境部の道路情報システム整備の推進。
	国道158号の整備促進。
	松本糸魚川連絡道路の整備促進。
	松本・佐久地域高規格道路の整備促進。
	国道19号の改良（4車線化）。
	南信地域は交通網の整備が県内他地域に比べて遅れている。格差を少しでも解消するようお願いしたい。
	観光客が木曾地域にアクセスできるよう東西軸、南北軸の道路網の整備に県の支援をお願いしたい。
	国道403号の整備促進。
	中央橋の架け替えを含む国道403号及び牟礼永江線の早急な整備。
	国道117号の秋津地区歩道の設置。
	冬期山岳道路における道路管理、雪道の安全走行の支援施策構築をお願いしたい。
	県道秋山郷～森宮野原（停）線改良促進。
長野地域の産業、文化、観光の発展のため、千曲大橋（仮称）の建設をお願いしたい。	

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

道 路	県道村山綿内停車場線の（仮称）福島バイパスの建設促進。
	国道406号広小路の整備促進。
	新国道上田篠ノ井間（18号バイパス）の建設促進。
	県道上室賀坂城停車場線の田町区間及び上五明区間の整備促進。
	幹線道路としての機能を有する市町村管理広域農道について、道路機能を明確にする中で、広域的な視点で県管理、市町村管理区分を見直していただきたい。
	主要地方道須坂中野線の交通不能区間の早期解消。
	一般県道宮村湯田中停車場線の交通不能区間の早期解消。
	信濃町内を通る県道の道路改良。
	長野白馬有料道路の社会的実験の継続と通行無料時間の延長をお願いしたい。
	主要地方道長野大町線の歩道の改良促進及び歩道と道路脇の除雪対策を講じていただきたい。
	県道小川長野線の改良促進。
	県道信州新中条線の改良促進。
公共交通	地域内からインターチェンジ、中核病院、高校までの移動時間を具体的に示すような計画にしてほしい。
	北陸新幹線開業後、J R 東日本から経営分離される長野以北並行在来線（長野～直江津間）の存続に向けて、最善を尽くしてほしい。
高度情報 通信	県境域において、隣接県のテレビ放送は気象情報等生活の上で必要不可欠。県境域の難視聴地域の実情を踏まえ、デジタル化に伴うテレビ放送の区域外再送信について国への働きかけをお願いしたい。
	地上デジタル化について、山間過疎といった難視聴地域、条件不利地域においても、全ての県民がサービスを受けられるよう、県の支援をお願いしたい。
	地上デジタル放送対応及びデジタルデバインド解消に向け、次世代型情報通信網整備に係る経費に対する県助成の充実。

ボイス 8 1 地域会議で頂いたご意見・ご提言

高度情報 通信	地上放送が全面的にデジタル化されることについて国・県・放送事業者において特定地域を確立してほしい。
	地上デジタル化に伴う施設整備補助のほか、県民へのきめ細かな情報提供、地域ごとに抱える個別課題などに対する助言といった支援なども行ってほしい。
その他	中期総合計画を親しみやすい実効性のあるものにするため、主要な施策（事業）を付属編（資料編）のような形でまとめてほしい。
	地域編の策定にあたっては、地域懇談会や市町村長との懇談などを尊重すべき。
	地域として取組む具体的表記や県全体の方向性との整合など、各地域編の内容表現の統一を図って欲しい。
	県中期総合計画の施策の5体系に沿った地域編の体系にすべきである。
	地域編の作成にあたっては、市民・県民の生活の視点で展開するべきと考える。
	県土における均衡ある発展による地域間格差の解消という考え方を取り入れてほしい。
	少子化対策のみならず、広く人口減少対策について検討してほしい。
	人口減少が続く中、行政として政策努力を行い、目指すべき人口の姿を示してほしい。
	「超少子高齢・人口減少社会」に対応する持続可能な社会を創造することが必要。
	具体的で分かりやすく、達成度評価ができる計画策定をお願いしたい。